



<http://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)

令和3年11月11日
統合幕僚監部

令和3年度自衛隊統合演習（実動演習）について

自衛隊は、下記のとおり令和3年度自衛隊統合演習（実動演習）を実施します。

本演習は、陸・海・空自衛隊が統合により演習を行うことで、自衛隊の統合運用能力を維持・向上させるものです。訓練の一部には、米軍が参加し、日米の相互運用性の向上も図ります。

自衛隊はこのような演習を通じ、地域の平和と安定に積極的に貢献するための態勢と能力を維持・強化していくとともに、我が国の防衛に係る堅固な意思を表示します。

記

1 演習の目的

防衛及び警備に係る自衛隊の統合運用について演練し、領域横断作戦を含む自衛隊の統合運用能力の維持・向上を図る。

2 実施時期

令和3年11月19日（金）～11月30日（火）

3 実施場所

種子島、津多羅島、自衛隊施設及び在日米軍射爆撃場並びに我が国周辺海空域等

4 統裁官

統合幕僚長

5 主要訓練項目

- (1) 水陸両用作戦
- (2) 総合ミサイル防空
- (3) （共同）統合対艦攻撃
- (4) 統合後方補給
- (5) 基地警備
- (6) 空挺作戦
- (7) 宇宙状況監視に係る連携
- (8) サイバー攻撃等対処
- (9) 統合電子戦
- (10) 指揮所活動に係る訓練

6 演習参加部隊等

(1) 自衛隊

ア 幕僚監部等

統合幕僚監部、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部及び情報本部

イ 陸上自衛隊

陸上総隊、各方面隊等

ウ 海上自衛隊

自衛艦隊、各地方隊等

エ 航空自衛隊

航空総隊、航空支援集団等

オ 共同の部隊

自衛隊情報保全隊、自衛隊指揮通信システム隊

(2) 米 軍

第7艦隊、第3海兵機動展開部隊、太平洋空軍

7 演習参加規模

(1) 自衛隊

人員約30,000名、車両約1,900両、艦艇約10隻、航空機約140機

(2) 米 軍

人員約 5,800名

8 その他

自衛隊統合演習は昭和54年度に開始され、概ね毎年実施され、平成18年度の統合運用体制移行後では、本年度で15回目（実動演習8回、指揮所演習7回）となります。実動演習と指揮所演習を隔年で実施しており、本年度は実動演習を実施します。